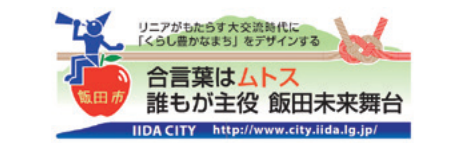


未来デザインを実現する飯田未来舞台



令和3年4月 飯田市総合政策部企画課
 TEL 0265-22-4511 FAX 0265-24-4511
 E-Mail ikikaku@city.iida.nagano.jp

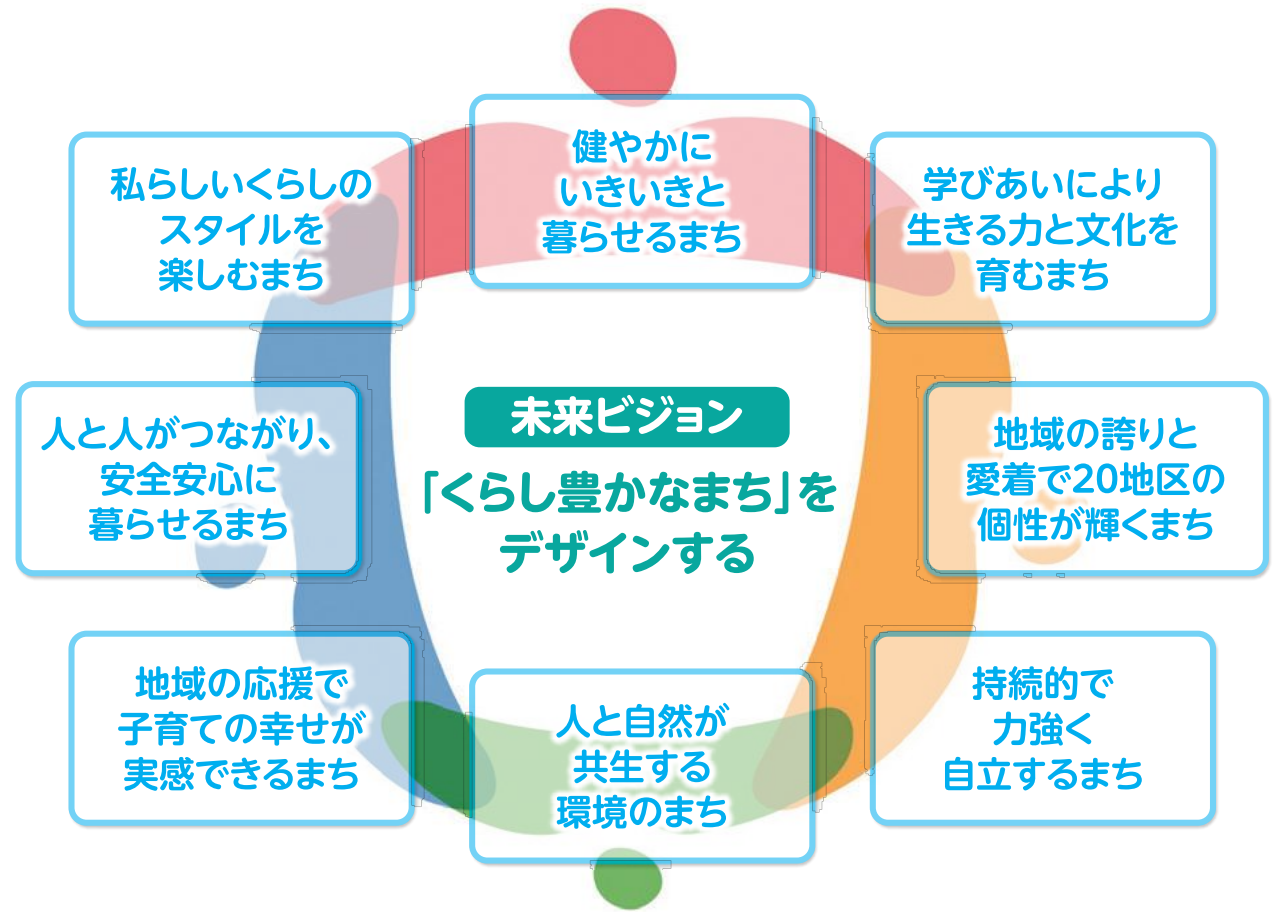
飯田市総合計画

リニアがもたらす大交流時代に「暮らし豊かなまち」をデザインする

いいだ未来デザイン2028

～合言葉はムトス 誰もが主役 飯田未来舞台～

飯田市総合計画「いいだ未来デザイン2028」では平成29(2017)年度から令和10(2028)年度までの12年間を計画期間とした未来ビジョン、人口ビジョンを設定し、その実現に向けて、時代の様々な変化に対応するため4年毎(前期・中期・後期)の基本計画を定めています。この度、令和3年度から令和6年度までの4年間の取組の方向性を示す「中期計画」を策定しました。(中期計画の内容は次ページ)

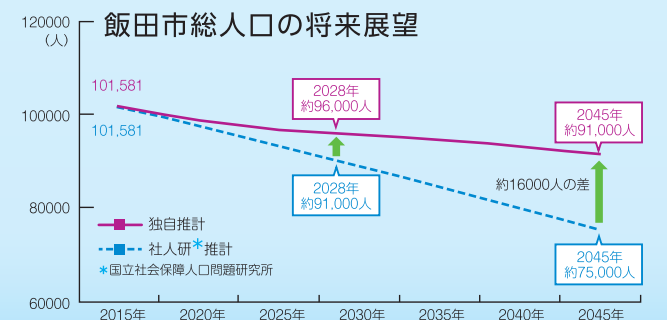


「いいだ未来デザイン2028」が掲げる未来ビジョンは、高齢化や少子化が進む人口減少時代において、市民や20地区に「どのような地区でありたいか」を改めて考えていただき、思いや考えを織り込んで描いた将来像です。

人口ビジョン

●日本一住みたいまち飯田を目指した取組で総人口を展望まで押し上げます!

人口ビジョンは策定時の2017年に、当時の人口動向の分析を踏まえ、私たちが将来どのような暮らしをしたいかを議論し、30年先を見据えながら12年後の理想の地域ビジョンを描き、人口規模を定住人口と交流人口の2つの側面から展望したものです。



※「ムトス」…広辞苑の最末尾の言葉「んとす」を引用したもので、「～しようとする」という意味であり、行動への意思や意欲を表す言葉として、飯田市が昭和57年「10万都市構想」において理想とする都市像の実現に向けた行動理念として使用しました。

ムトスを合言葉に、誰もが主役のまちづくりを進めます

中期4年間に取り組む13の基本目標

- ① 稼ぎ、安心して働ける「魅力ある産業」をつくる
【地域内経済循環、地域で支える農林業の推進、経済効果を生む観光産業づくり、テレワーク・オフィス誘致 など】
- ② 飯田の魅力を発信し、つながる人を増やし、飯田市への人の流れをつくる
【魅力発信、市街地の賑わいづくり、「つなぐ」事業、移住定住、「20地区田舎に還ろう戦略」の推進 など】
- ③ “結いの心”に根ざす教育を実践し、豊かな心とリニア時代を生きる力を育む
【学力の向上、温かな人間関係づくり、誰ひとり取り残さない教育や支援、児童の放課後の居場所づくり など】
- ④ 豊かな「学びの土壌」を活かした「学習と交流」を進め、
飯田の自治を担い、可能性を広げられる人材を育む
【地域資源を活用した学習などの支援、子どもの主体性、総合性を育む学習の展開、伝統文化の保存・継承・活用 など】
- ⑤ 文化・スポーツを通じて人と地域の輝き・うるおいをつくる
【人形劇など文化芸術の充実、市民のスポーツ活動の推進、スポーツ指導者やアスリートの育成 など】
- ⑥ 結婚・出産・子育ての希望をかなえる
【結婚相談、不妊治療、虐待予防、「孤」育て解消、保育の充実、いいだ自然保育 など】
- ⑦ 「市民総健康」と「生涯現役」をめざす
【新型コロナウイルス感染症対策、生活習慣病の重症化予防、口腔衛生の強化、健康寿命の延伸、介護予防の充実 など】
- ⑧ 共に支え合い、自ら行動する地域福祉を充実させる
【地域福祉活動の推進、重層的な支援体制の構築、ユニバーサルデザインの推進 など】
- ⑨ 20地区が輝く生き活きとした地域づくりを地域主体に進める
【コロナ禍を乗り越え新時代に対応していく自治活動の改革改善の取組支援、中山間地振興 など】
- ⑩ 個性を尊重し、多様な価値観を認め合い、活動の場を広げる
【交流を通じた活動の輪の広がり、多様性を認め合い誰一人取り残されない地域社会づくり など】
- ⑪ 地球環境への配慮が当たり前の暮らしとまちづくりの推進
【ゼロカーボンシティに向けた取組、飯田版ZEHの普及、グリーンリカバリー、3Rの推進 など】
- ⑫ 災害に備え、社会基盤を強化し、防災意識を高める
【地域防災力の向上、消防団の体制強化、社会基盤の長寿命化、グリーンインフラの推進 など】
- ⑬ リニア・三遠南信時代を支える都市基盤を整備する
【良好な土地利用の推進、広域的道路ネットワークの強化、スマートモビリティ、デジタル化や先端技術の研究 など】

いいだ未来デザイン2028の構成と計画期間



当地区にはリニア中央新幹線開業、三遠南信自動車道全通といった高速交通網の整備が計画されています。また、山・里・街の多様性や豊かな自然環境を求める地方移住ニーズの増加など時代の変化をチャンスにできる魅力と可能性を備えています。

飯田ならできる、飯田だからできる、未来ビジョンの実現を飯田に暮らす私たちみんなで目指しましょう。

環境文化都市の新たなステージへ

・飯田市の長期的都市像である「環境文化都市」(人も自然も輝く個性ある飯田市)の実現に向けた歩みをリニア・三遠南信自動車道開通やデジタル社会の進展、コロナ時代を見据えて再構築し、「環境」をテコにして「くらし」と「経済」を再生します。

1996(平成8)年 目指す都市像 環境文化都市 環境基本条例制定 21'いいだ環境プラン策定

2007(平成19)年 環境文化都市宣言

2009(平成21)年 環境モデル都市選定

2013(平成25)年 地域環境権条例制定

2014(平成26)年 南アルプス ユネスコエコパーク登録

2021(令和3)年 2050年いいだゼロカーボンシティ宣言

2021(令和3)年 環境文化都市「再構築」

国際社会が掲げる「SDGs※(持続可能な開発目標)」を融合させ、地球温暖化や新型コロナウイルス感染症など様々な課題の克服に取り組めます。



※SDGs(エス・ディー・ジーズ: Sustainable Development Goals) …「持続可能な開発目標」のことで、世界共通の基本理念として、貧困撲滅をはじめ、「誰ひとり取り残さない」世界を作っていくことが重要であることを謳ったものです。SDGsが掲げる17の目標を、いいだ未来デザイン2028の基本目標ごとに設定し、実現を目指します。